



モンデール ハンドリフレ iP630

USER HANDBOOK

取扱説明書

**mondiale hand refle
iP630**

■ 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用下さい。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用者や周囲の人々への危険や損害を未然に防止するためのものです。

また、注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守って下さい。

⚠ 危険：この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠ 警告：この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠ 注意：この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

絵表示の例

⊘ このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

❗ このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

お読みになった後は、ご使用になる方が
いつでも見られるところに必ず保管して下さい。

<免責事項について>

- ・地震や水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・当社が関与していない接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・外観・仕様は製品の改良等により予告なしに変更される場合があります。ご了承下さい。

⚠ 危 険

- ⊘ 次のような医療用電子機器や家庭用電気治療器との併用は絶対にしないで下さい。また近くで絶対に使用しないで下さい。
- ・ペースメーカーなどの体内植込型医療用電子機器
 - ・人工心肺等の生命維持用医療用電子機器
 - ・心電計などの装着型の医療用電子機器

医療用電子機器や家庭用電気治療器の誤作動を招く恐れがあります。

- ⊘ ・高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、炎天下など)や引火性ガスの発生するような場所での使用や放置はしないで下さい。
- ・電子レンジや高圧容器などの中に本体・及び AC アダプターや付属する部品等を入れないで下さい。
 - ・火の中に投入したり、過熱したりしないで下さい。

発火・破裂・故障・火災の原因になります。

- ⊘ 接続端子をショートさせないで下さい。また接続端子に誘電性異物(金属片、鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入れたりしないで下さい。

火災や故障の原因となる場合があります。

- ⊘ ACアダプターをコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のものを接触させないで下さい。

火災・感電・けが・故障の原因になります。

⚠ 警 告

- ⊘ 取扱説明書上にある使用方法以外では、絶対に使用しないで下さい。

事故やトラブルの恐れがあります。

- ⊘ 落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないで下さい。また、長期間使用しないときは電池を取り外して下さい。

破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因になります。

- ⊘ 指定以外の電源電圧では使用しないで下さい。

火災や感電等の原因になります。

- ⊘ 雷が鳴り出したら電源プラグに触れないで下さい。

落雷による感電の原因になります。

- ⊘ 自分で意思表示ができない人には使用させないで下さい。

事故やけがの恐れがあります。

⚠ 警 告

- ⊘ 絶対に改造、分解、修理しないで下さい。

発火や異常動作によるけがの恐れがあります。

- ⊘ 濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないで下さい。

感電の恐れがあります。

- ⊘ 子供の手の届くところでは絶対に使用しないで下さい。また放置しないで下さい。

事故やトラブルの恐れがあります。

- ⊘ 次のような方は絶対に使用しないで下さい。

- ・製品使用部位に神経障害、皮膚知覚障害のある方
- ・骨折・整形などで製品使用部位にメタル・シリコン・プラスチックなどの埋め込み手術を受けた方
- ・小児や成長期の子供、及びご自身で意思表示のできない方

事故やトラブルの恐れがあります。

- ・製品使用部位に交通事故等による後遺症がある方

症状が悪化する恐れがあります。

- ⊘ 次のような時は絶対に使用しないで下さい。

- ・体調がすぐれない時や発熱時
- ・飲酒後や薬を服用した時や疲労が激しい時
- ・就寝時
- ・製品使用部位にけがや痛みがある時

事故やトラブルの恐れがあります。

- ❗ 次のような疾患のある方は医師と相談の上ご使用下さい。

- ・心臓疾患 ・有熱性疾患 ・急性疾患 ・感染症疾患 ・血圧異常
- ・血友病疾患 ・悪性腫瘍 ・てんかん ・糖尿病
- ・結核性疾患、伝染性疾患、急性疾患(疼痛性)
- ・骨粗しょう症の方
- ・ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝機能障害で毛細血管拡張を起こしている方

事故やトラブルの恐れがあります。

- ・製品使用部位に皮膚病(黒皮病、アトピー性皮膚炎、色素異常、その他皮膚疾患)のある方、またはあった方
- ・アレルギー体質の方
- ・敏感肌の方
- ・皮膚感覚の弱い方

肌や身体にトラブルをおこす恐れがあります。

⚠ 警 告

- ❗ ・使用中、肌や体に異常を感じたら、直ちに使用を中止し、医師に相談して下さい。
- ・必ず痛くないレベルで使用して下さい。強すぎると接触部にトラブルを起こす恐れがあります。
- ・使いはじめや敏感肌の方は、必ずお肌の様子を見ながら使用して下さい。
- ・使用時間は取扱説明書の指示を守って下さい。(6ページ参照)

事故やトラブルの恐れがあります。

- ❗ 必ず交流100Vで使用して下さい。

守らないと火災や感電の原因になります。

- ❗ 電源プラグは根元まで確実に差し込んで下さい。差込みが不完全な場合、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだACアダプター、ゆるんだコンセントは使用しないで下さい。また、ACアダプターの電源プラグに付いたほこりはふき取って下さい。

火災や感電・ショートの原因になります。

- ❗ お手入れをするときには必ず電源を切り、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

抜かないでお手入れすると感電やショートの原因になります。

- ❗ 電源アダプターを使用するときには必ず電池を抜いて下さい。またバッテリーの液漏れを防ぐために長期間使用しない時は電池を抜いて下さい。

故障や劣化の恐れがあります。

⚠ 注 意

- ⊗ 本体を使用中、歩いたり他の作業はしないで下さい。

思わぬ事故につながります。

- ⊗ 他の機器との併用は、絶対にしないで下さい。

事故やけがの恐れがあります。

- ⊗ 電源の入った状態で、電池や電極には絶対に触れないで下さい。

痛みや強いショックを受ける恐れがあります。

- ⊗ 本体やACアダプターを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないで下さい。また、重いものを乗せたり、ものを挟み込んだりしないで下さい。

火災や感電、ショート、やけどの恐れがあります。

- ⊗ 本体やACアダプターを落としたりぶつけたりして破損したら、絶対に使用しないで下さい。

けがや故障の恐れがあります。

- ⊗ コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないで下さい。

たこ足配線等で定格を越えると発熱による火災の原因となります。

- ⊗ 眠りながら使用しないで下さい。

事故や体調不良をおこす恐れがあります。

- ⊗ エアバッグに故意に力を加えて無理に止めないで下さい。

けがや故障の原因になります。

- ⊗ 生地を無理に引っ張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしないで下さい。生地が破損した場合は絶対に使用しないで下さい。

けがや故障の原因になります。

- ⊗ 本製品に水や他の液体をかけたり浸したりしないで下さい。風呂場等水分や湿気の多い場所での使用や保管は絶対にしないで下さい。

内部に水が入り、故障や火災、感電の恐れがあります。

- ⊗ 本体は水洗いしないで下さい。お手入れする時はアルコールを湿らした清潔な布などでふき取るだけにして下さい。

内部に水が入り、故障や火災、感電の恐れがあります。

⚠ 注 意

- ⊘ 本製品は一般家庭用なので、業務用として使わないで下さい。

事故やトラブルの原因になります。

- ⊘ 運転しながら使用しないで下さい。

事故や体調不良をおこす恐れがあります。

- ⊘ 直射日光のあたる場所での使用や保管は絶対にしないで下さい。

故障や劣化の恐れがあります。

- ⊘ 高温多湿な環境では使用しないで下さい。

故障や劣化の恐れがあります。

- ⊘ 本製品は片手用です。両手を入れて使用しないで下さい。

事故やトラブルの原因になります。

- ⊘ つけ爪、過度なネイルアート、スカルプをご使用の方や、長い爪の方は使用しないで下さい。

守らないと事故やけが、破損の原因になります。

- ❗ 1日の使用時間は15分を目安にご使用下さい。

過度な使用は体調不良をおこす恐れがあります。

- ❗ 使用後は速やかに本体を外して下さい。

長時間装着すると跡がのこる恐れがあります。

- ❗ 使用中に身体に異常(めまい、冷や汗、吐き気、脈拍の乱れ、動機など)を感じた時は、ただちに使用を中止して下さい。

事故や体調不良をおこす恐れがあります。

- ❗ 使用するときには必ず、電源スイッチ、操作ボタンなど各機能が正常に作動することを確認してから使用して下さい。

守らないと事故やけがの恐れがあります。

- ❗ 電源プラグをコンセントから抜く時は、電源コードを持たずに必ず先端のプラグを持って抜いて下さい。

守らないと感電・ショート・発火の原因になります。

- ❗ 使用中に煙が出る、においがする、異常な音がする、発熱している等異常が起きたら直ちに電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

火災などの原因となります。

⚠ 注 意

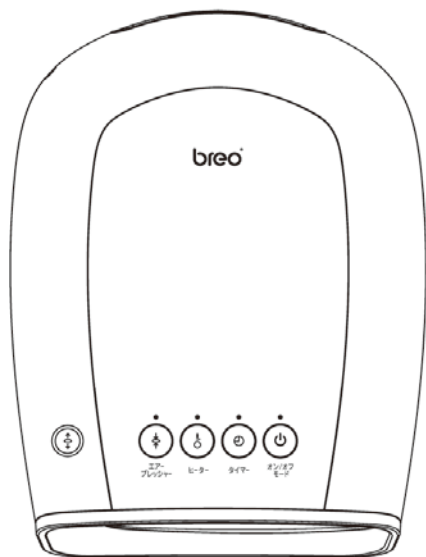
- ❗ 停電の時はただちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
再通電された時事故の原因になります。
- ❗ 使用時以外は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
火災などの原因となります。
- ❗ エアバッグを痛めないようにする為、過度な圧力をかけないよう、本体装着後に電源を入れるようにして下さい。
けがや故障の原因になります。
- ❗ ヒーターが熱いと感じた場合は即座に使用を中止して下さい。
守らないと事故やけがの恐れがあります。
- ❗ 指輪やブレスレット等の装飾品は外してご使用下さい。
皮膚を傷つけたり炎症の恐れがあります。
- ⚠ 電池使用時とACアダプター使用時ではヒーターの温度に若干の差が生じる場合がございます。
- ⚠ 使用後に手のひらにポイントの跡が残る場合がございますが、数分～数十分で元にもどります。（跡の消える時間には、個人差がございます。）

■ 製品特徴

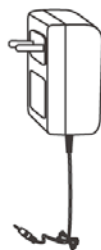
モンデール ハンドリフレ iP630 は、“手から始まる癒しの時間”をテーマに、ハンドリフレクソロジーを応用した健康美をサポートするヒーリング機器です。マイクロコンピュータチップを搭載し、エアプレッシャーを的確に制御する事で、手のまわりに適度な圧迫や刺激を与え、快適なリラクゼーションをお楽しみいただけます。

■ 製品内容

本製品には、本体、AC アダプター、取扱説明書（本書）が同梱されております。



本体



ACアダプター

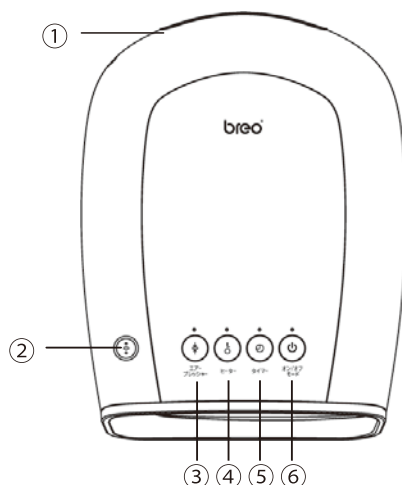


取扱説明書

■ 各部の名前と機能

【本 体】

- ① ACアダプター差込口
- ② エアプレッシャー排気ボタン
(安全装置作動ボタン)
- ③ エアプレッシャー切り替えボタン
- ④ ヒーター切り替えボタン
(2モード: Low、High)
- ⑤ タイマー切り替えボタン
(3モード: 5分、10分、15分)
- ⑥ オン・オフ切り替えボタン・
モード切り替えボタン
(3モード: 中、強、弱)



■ ご使用の前に

乾電池でご使用される場合

1. 本体裏側の電池カバーを開けます。
2. ＋を確認の上、本体表示に従い単三電池4本を正しく入れます。
3. 電池カバーを閉めます。

【注意】

カバーがしっかりと閉まっているかを確認して下さい。アルカリ乾電池をお使い下さい。
オキシライド電池は使用しないで下さい。不要となった電池は、不燃ごみとして処理する
か、地方の条例に従って処理して下さい。

長期間使用をしないときは、本体から乾電池を取り外して保管して下さい。
乾電池から液漏れる恐れがあります。

ACアダプターでご使用される場合

1. 付属のACアダプターをご使用下さい。
2. 本体上部の差込口にACアダプターのコネクタケーブルを差込みます。
3. ACアダプターのプラグをコンセントに差込みます。

ACアダプターでの使用時は、本体から乾電池を取り外して下さい。

■ ご使用方法

【初期設定】

オン・オフ切り替えボタンを2秒以上長押しすることで電源が入ります。下記の通り初期設定されています。

⌚ タイマー：5分

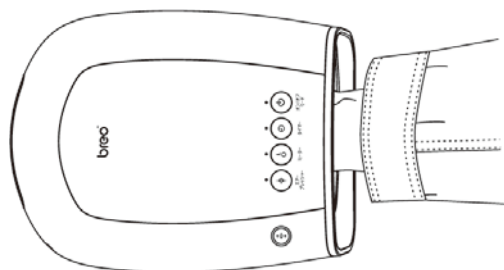
⏻ オンオフ／モード：中モード

⚙️ エアプレッシャー：モードA

🔥 ヒーター：オフ

各ボタンを短押しすることで、各機能の切り替えが可能となります。

【装着方法】



本体下部の中心にあるふくらみに、手のひらを沿わせるように入れて下さい。

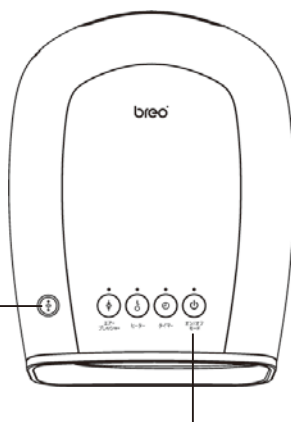
※必ず片手ずつ使用して下さい。

【作動と停止の方法】

⏻ 本体のオン・オフ切り替えボタンを2秒以上長押しすると初期設定のプログラムが作動します。(上記【初期設定】をご参照下さい)
再度長押しすると、全ての機能が停止します。

エアプレッシャーの圧力が強いと感じた時や、停止後エアプレッシャーが膨らんだ状態で手を取り出せない場合は、すぐに本体のエアプレッシャー排気ボタンを長押しして空気を抜いて下さい。

エアプレッシャー排気ボタン



オン・オフ切り替えボタンを押して作動と停止を操作して下さい。

■ ご使用方法

【オンオフ / モードボタン】

- ⏻ オンオフ 2秒以上の長押しで、オン / オフが出来ます。
- ⏻ 作動中にモードボタンを押す度に、以下の順番で切り替わります。

- ① 中モード (初期設定) ランプが2回点滅
- ② 強モード ランプが3回点滅
- ③ 弱モード ランプが1回点滅

【タイマーボタン】

- ⌚ タイマー切替ボタンを押す度に、以下の順番で切り替わります。

- ① 5分 (初期設定) ランプが1回点滅
- ② 10分 ランプが2回点滅
- ③ 15分 ランプが3回点滅

※タイマーの切替ボタンを押す度に、カウンターがリセットされます。

【ヒーターボタン】

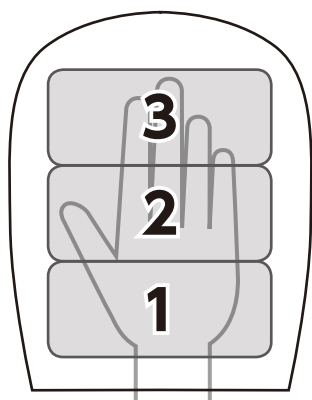
- 🔥 ヒーター切替ボタンを押す度に、以下の順番で切り替わります。

- ① Low モード
- ② High モード ランプが2回点滅

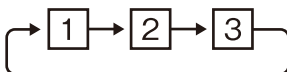
※使用環境や個人差で温度の感じ方が異なる事があります。

【エアプレッシャーボタン】

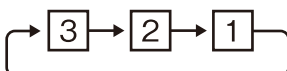
- 🌀 エアプレッシャー切替ボタンを押す度に、以下の順番で切り替わります。



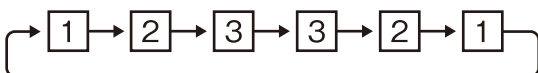
●モード A (初期設定)



●モード B



●モード C



■ トラブルシューティング

不具合の際は下記の手順で確認して下さい。

問 題	考えられる理由	対応（解決法）
作動しない エアプレッシャーが弱い	【電池使用の場合】 電池の残量が少ない	電池を交換して下さい
	【電池使用の場合】 電池が正しく装着されていない	電池が正しく装着されているか確かめて下さい
	【AC アダプター使用の場合】 AC アダプターが正しく接続されていない	接続を確かめて下さい

ご使用中、体に異常があったときは、すぐに使用を中止して医師にご相談下さい。

■ 仕様

- 【機 能】 エアプレッシャー + ヒーター
【定 格】 《電源》①単三形乾電池4本 DC6V
②AC/DCアダプター
入力:AC100V-AC240V(50/60Hz)
出力:DC6.0V/1.0A
PSE安全規格取得品
《電力》6W
【作 動 時 間】 5、10、15分の3段階切り替え
【使用可能条件】 《気温》5℃～40℃ 《湿度》80%未満
《気圧》860hpa～1060hpa
【外 観 仕 様】 ABS 100%

■ お手入れ方法

- ・ 清掃の際は必ず電源を切り、ACアダプターを抜いてから行ってください。
- ・ 水洗いは出来ません。清掃にはアルコールを染みこませた清潔な布などで汚れをふき取して下さい。

■ 保証とアフターサービス

本書はお買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合に、下記の保障内容にて無料修理をさせて頂くことをお約束するものです。修理・交換に際しましては必ず保証書をご提示下さい。詳細は下記保証規定をご参照下さい。

※保証書は箱の内蓋部分にあります。

保証規定 持込修理

1. 取扱説明書の記事内容に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、ご購入から1年以内は無償で修理・交換いたします。
(分解されていない場合に限りです。)
2. 修理ご依頼品の送料および諸経費はお客様のご負担になります。
※ご郵送される場合、傷が付かないように柔らかい紙や布で包んで箱などに入れて下さい。
3. 保証期間中はお買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参下さい。
保証の規定に従って修理させていただきます。また、製品輸送の場合は「輸送料」などの実費を申し受けます。
4. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - イ. 本証の提示がない場合。または本証にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入、指定のプロダクト ID シールの貼付がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - ロ. お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障・損傷
 - ハ. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障・損傷
 - ニ. 使用中に生じたキズ、汚れ等外観上の変化
 - ホ. 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧、盗難等による故障・損傷
 - ヘ. 落下等不注意、ならびに乱暴な扱いによる故障・損傷
 - ト. 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障・損傷
 - チ. 一般家庭以外(たとえば業務用等)に使用された場合の故障・損傷
5. 本体以外の付属品は保証の対象外です。
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管して下さい。